

対象：企業担当者、関係支援機関等の方

OriHimeパイロットによる
実演と接客体験

就労支援機器を活用した 障害者雇用 セミナー



分身ロボットOriHime

「OriHime」は㈱オリィ研究所の登録商標です。

第1回第2部での体験機器一例



拡大読書器



補聴援助システム

申込みはこちら

下記URLまたはQRコードのフォームに
必要事項を記入のうえ、お申込みください。
<https://forms.office.com/r/SyXApf9s5E>

入場
無料



第1回締切 7月19日(金)

第2回締切 8月30日(金)

定員に達し次第、受付を終了します。
応募多数の場合は、1団体あたりの参加人数を制限させて
いただく場合があります。
お預かりした個人情報は、当セミナーの問い合わせ以外
には使用いたしません。

セミナー当日は、マスコミの取材が入る可能性があり、映像や写真に参加者が映る場合があります。
また、当日の写真を県ホームページ等で公開する場合があります。あらかじめ御了承ください。

第1回

2024年
7月26日(金)

アクトシティ浜松
研修交流センター
浜松市中央区中央3-9-1

第1部/10:00-12:30

定員
40名

52研修交流室

オリヒメパイロットによる実演と体験
分身ロボットOriHime
就労支援機器oviceの企業実例紹介
サッポロビール株式会社

第2部/13:00-16:00

定員
25名

402会議室

オリヒメパイロットによる実演と体験
分身ロボットOriHime
就労支援機器アドバイザーによる
機器体験と説明

第2回

2024年
9月6日(金)

富士商工会議所
富士市瓜島町82

第2回/13:00-16:20

定員
60名

402大会議室

オリヒメパイロットによる実演と体験
分身ロボットOriHime
分身ロボットOriHimeの
企業実例紹介(仮)

企業実例紹介
Web日報システムSPIS

主催 静岡県経済産業部労働雇用政策課

共催 独立行政法人
高齢・障害・求職者雇用支援機構

後援 静岡労働局・ハローワーク

運営受託/お問い合わせ先
一般社団法人 コネクトラボ

☎ 054-270-8715 Fax 054-270-8716

静岡県静岡市葵区伝馬町21番地の11

✉ info@connect-lab.or.jp

講師 株式会社オリィ研究所 事務部長 高垣内 文也 氏

OriHimeはインターネット経由で操作可能な『分身ロボット』です。
身振り手振りやアイコンタクトを交えたコミュニケーション方法のまま、そこに人がいるかのような存在で動くことが可能です。遠隔会議システムやチャットツールでは難しい、立ち話をするようなコミュニケーションができるので、たとえテレワークなどで離れた場所にもいつも通りのコミュニケーションを実現します。病気や障がいなどの身体的な理由、家族の介護などの社会的な理由によって行きたいところに行けない人のもう一つの身体となる分身ロボットです。

第1回(第1部) 就労支援機器oviceを使った雇用実例紹介

講師 一般社団法人静岡障害者就労企業交流会 代表理事 福田 次朗 氏
サッポロビール株式会社 静岡工場 総務部 押尾 智哉 氏

サッポロビール株式会社静岡工場では、一般社団法人静岡障害者就労企業交流会の提供する「バーチャルサテライトRemorm」等を活用しています。一般社団法人静岡障害者就労企業交流会では、「見守りの居るテレワークオフィス」と、在宅リモートや企業通勤者を見守ることができる「バーチャルサテライトRemorm」により、企業の担当者と雇用した障害者双方をサポートしています。

第1回(第2部) 就労支援機器の体験・説明

講師 就労支援機器アドバイザー 正田 勇一 氏、田中 潤一 氏

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構では、障害者を雇用しているまたは雇用しようとしている事業主を様々な方面から支援（就労支援機器の貸出等）しています。なかでも就労支援機器アドバイザーは、無料で就労支援機器の活用に関する相談対応を行っています。
今回は、就労支援機器アドバイザーからのお役立ち情報に加え、参加された皆様に就労支援機器を体験していただきます。

体験予定機器一例

機器種類	機器名等	障害種別
拡大読書器	・一体型高画質3方向カメラ拡大読書器 ・据え置き型拡大読書器	視覚障害
音声デバイス	・オーカムマイアイ（視覚障害用の音声デバイス）	
レーザー視覚支援機器	・QDレーザー	
音声読み上げソフト	・PC-Talker Neo Plus	
点字ディスプレイ	・ブレイルメモスマートAir32	
対話支援機器	・コミュニケーション ・タブレットUDトーク	聴覚障害
（ワイヤレス）補助援助システム	・ロジャーセレクト&ネックループ	
マウス機能 代替補助具	・トラックボールプラス ・ジョイスティックプラス	身体障害 （上肢・肢体障害）
イヤーマフ	・イヤーマフ3M（周囲の雑音から保護）	知的・精神 （発達）障害
パーテーション	・卓上型折り畳み式パーテーション	

当日変更になる場合があります。

第2回 分身ロボットOriHimeの企業実例紹介(仮)

講師 未定

分身ロボットOriHimeを活用し雇用している企業に実例をご紹介します。

第2回 就労支援機器を活用した企業実例紹介 Web日報システムSPIS

講師 有限会社奥進システム 代表取締役 奥脇 学 氏

有限会社奥進システムは、業務管理システムを開発している会社です。今回は就労支援機器のWeb日報システムSPISをご紹介します。
※Web日報システムSPISとは就労定着支援システムで、精神・発達障害がある方やメンタル不調の方に向けて、職場での気分や体調、仕事や他の人との関わりを毎日簡単にチェックする日報システムです。